

虫めがねマスターになろう！

3年 組 ()

理科のじっけんをあんぜんに、正かくに行うには、
道ぐのつかい方を正しく知っておくことがかかせないぞ！
教科書の184ページを見ながら、虫めがねのつかい方を
マスターしよう！



虫めがねとは

ができる道ぐである。

○つかい方が正しくなるように①～③を□からえらんでならべよう。

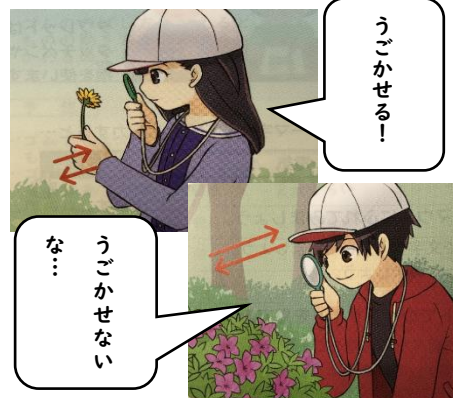
(同じものを何回もつかっていいよ)

ア：うごかせるものを見る時

(→)

イ：うごかせないものを見る時

(→)



- ①虫めがねを目の近くにもつ。
- ②見るものを虫めがねに近づけたり遠ざけたりして、はっきりと見えるところで止める。
- ③見るものに近づいたり遠ざかったりして、はっきりと見えるところで止まる。

○つぎのようなとき、虫めがねをどうつかうとよいですか？

上のつかい方のアかイ、どちらかをえらんで書きましょう。

- ・木のみきを調べるとき . . . ()
- ・けしゴムのひょうめんをしらべるとき . . . ()
- ・大きな岩をかんさつするとき . . . ()
- ・校ていにおちていた小さな石をかんさつするとき . . . ()



※虫めがねでぜったいにしてはいけないことがあります。それは何か書きましょう。

(ヒント：太よう)